



2021年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年9月10日

上場会社名 クミアイ化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4996 URL https://www.kumiai-chem.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池好智
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員総務人事部長 (氏名) 吉村 巧 (TEL) 03-3822-5036
 四半期報告書提出予定日 2021年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績(2020年11月1日～2021年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	88,503	11.2	6,883	18.4	9,028	36.5	6,339	39.5
2020年10月期第3四半期	79,554	0.2	5,815	△6.9	6,614	△12.1	4,542	△18.1

(注) 包括利益 2021年10月期第3四半期 3,447百万円(△17.3%) 2020年10月期第3四半期 4,170百万円(10.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年10月期第3四半期	円 銭 50.68	円 銭 —
2020年10月期第3四半期	36.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年10月期第3四半期	百万円 172,182	百万円 106,360	% 58.3
2020年10月期	154,857	103,959	63.6

(参考) 自己資本 2021年10月期第3四半期 100,322百万円 2020年10月期 98,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年10月期	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 12.00
2021年10月期	—	5.00	—	—	—
2021年10月期(予想)	—	—	—	8.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日～2021年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,400	5.7	8,300	0.2	10,600	6.9	7,400	11.8	59.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年10月期3Q	133,184,612株	2020年10月期	133,184,612株
② 期末自己株式数	2021年10月期3Q	8,082,310株	2020年10月期	8,136,495株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年10月期3Q	125,078,051株	2020年10月期3Q	125,071,936株

(注) 自己株式は、2021年3月18日に行った譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により56,000株減少しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の再発令、延長の影響により、個人消費が低迷するなど厳しい状況で推移しました。景気は持ち直しの動きがあるものの、経済活動の制限等に伴う経済の停滞や感染力の強い変異株による感染者数の再拡大もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢の下、当社グループにおきましては、本年を初年度とする中期経営計画「Create the Future ～新たな可能性へのチャレンジ～」を策定し、各事業において「研究領域、事業領域の拡大」「販売ルートの特多様性確保」「コスト競争力の確保」「ESGを重視した企業活動」の4つの重要方針に基づく重点施策の遂行に取り組んでおります。

売上高は、農薬の海外及び国内販売がともに好調に推移した結果、88,503百万円、前年同期比8,948百万円(11.2%)の増加となりました。営業利益は、6,883百万円、前年同期比1,067百万円(18.4%)の増加となりました。経常利益は、為替レートの円安進行に伴う為替差益等により、9,028百万円、前年同期比2,415百万円(36.5%)の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、6,339百万円、前年同期比1,796百万円(39.5%)の増加となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における海外向け売上高の割合は41.3%となりました。

セグメントの概況につきましては以下の通りです。

セグメント	2020年10月期 第3四半期			2021年10月期 第3四半期			前年同期比	
	売上高	売上高 構成比	営業利益	売上高	売上高 構成比	営業利益	売上高 (増減率 %)	営業利益 (増減率 %)
農薬及び 農業関連事業	百万円 58,579	% 73.6	百万円 5,411	百万円 66,893	% 75.6	百万円 6,667	百万円 8,314 (14.2)	百万円 1,256 (23.2)
化成品事業	14,409	18.1	858	14,989	16.9	574	579 (4.0)	△284 (△33.1)
その他	6,566	8.3	571	6,620	7.5	739	55 (0.8)	167 (29.3)
計	79,554	100.0	5,815	88,503	100.0	6,883	8,948 (11.2)	1,067 (18.4)

(注) 1. 前第3四半期連結累計期間のセグメントの営業利益には、調整額として主に各報告セグメントに配分していない全社費用(報告セグメントに帰属しない一般管理費)1,025百万円が含まれております。

2. 当第3四半期連結累計期間のセグメントの営業利益には、調整額として主に各報告セグメントに配分していない全社費用(報告セグメントに帰属しない一般管理費)1,097百万円が含まれております。

① 農薬及び農業関連事業

国内では、本年上市した新規殺菌剤「ディザルタ剤」の販売が好調に推移し、原体販売を含めた「エフィード剤」の販売も順調であり前年を上回りました。海外では、「アクシーブ剤」の米国、ブラジル及びアルゼンチン向けの出荷が好調に推移した結果、前年の業績を大幅に上回りました。

以上の結果、農薬及び農業関連事業の売上高は66,893百万円、前年同期比8,314百万円(14.2%)の増加となりました。営業利益は6,667百万円、前年同期比1,256百万円(23.2%)の増加となりました。

② 化成品事業

ビスマレイミド類等が需要回復に伴い販売が増加し、産業用薬品や発泡スチロールの販売は前年並みに推移しました。一方、クロロキシレン系化学品の販売は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け低調に推移しました。

以上の結果、化成品事業の売上高は14,989百万円、前年同期比579百万円(4.0%)の増加となりました。営業利益は、原材料の高騰や減価償却費の増加により、574百万円、前年同期比284百万円(33.1%)の減少となりました。

③ その他

建設業が繰越工事及び進行基準工事の増加により前年同期を上回り、印刷事業や物流事業も順調に推移した結果、その他全体の売上高は6,620百万円、前年同期比55百万円(0.8%)の増加となりました。営業利益は739百万円、前年同期比167百万円(29.3%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は172,182百万円で、前連結会計年度末に比べ17,325百万円の増加となりました。これは主に売上債権及びたな卸資産が増加したこと等によるものです。

負債は65,822百万円で、前連結会計年度末に比べ14,925百万円の増加となりました。これは主に短期借入金及び長期借入金が増加したこと等によるものです。

純資産は106,360百万円、自己資本比率は58.3%、1株当たり純資産は801円92銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月期の通期の連結業績予想は、2021年6月8日に公表いたしました「2021年10月期第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想から変更はありません。

なお、当社の連結業績予想における新型コロナウイルス感染症に関連する影響は限定的と考えており、今後公表すべき事実が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,390	18,777
受取手形及び売掛金	27,617	41,407
有価証券	—	300
商品及び製品	26,007	34,223
仕掛品	9,571	7,327
原材料及び貯蔵品	6,555	5,613
その他	1,745	2,084
貸倒引当金	△83	△145
流動資産合計	90,803	109,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,566	12,197
機械装置及び運搬具(純額)	7,342	9,685
土地	12,139	12,154
建設仮勘定	2,482	1,035
その他(純額)	1,500	1,788
有形固定資産合計	34,029	36,858
無形固定資産		
のれん	3,729	4,247
その他	1,420	1,940
無形固定資産合計	5,148	6,187
投資その他の資産		
投資有価証券	22,280	17,021
長期貸付金	310	309
繰延税金資産	936	889
退職給付に係る資産	103	109
その他	1,377	1,351
貸倒引当金	△130	△130
投資その他の資産合計	24,876	19,550
固定資産合計	64,054	62,595
資産合計	154,857	172,182

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,194	13,339
短期借入金	10,309	20,106
未払金	4,637	3,460
未払法人税等	834	2,567
賞与引当金	1,545	737
環境対策引当金	426	183
その他	875	1,056
流動負債合計	33,820	41,449
固定負債		
長期借入金	9,434	17,512
繰延税金負債	2,135	1,169
役員退職慰労引当金	642	393
退職給付に係る負債	4,315	4,295
資産除去債務	40	41
その他	511	964
固定負債合計	17,078	24,373
負債合計	50,898	65,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,534	4,534
資本剰余金	37,081	37,370
利益剰余金	65,314	70,027
自己株式	△5,374	△5,333
株主資本合計	101,555	106,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,110	1,124
為替換算調整勘定	△4,114	△7,286
退職給付に係る調整累計額	△137	△114
その他の包括利益累計額合計	△3,142	△6,276
非支配株主持分	5,545	6,038
純資産合計	103,959	106,360
負債純資産合計	154,857	172,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年7月31日)
売上高	79,554	88,503
売上原価	59,737	66,227
売上総利益	19,817	22,275
販売費及び一般管理費	14,002	15,392
営業利益	5,815	6,883
営業外収益		
受取利息	17	16
受取配当金	177	154
持分法による投資利益	1,374	1,070
為替差益	—	790
貸倒引当金戻入額	4	6
その他	129	250
営業外収益合計	1,700	2,287
営業外費用		
支払利息	101	104
為替差損	773	—
その他	27	36
営業外費用合計	902	141
経常利益	6,614	9,028
特別利益		
固定資産処分益	23	118
投資有価証券売却益	4	236
受取保険金	16	2
特別利益合計	43	357
特別損失		
固定資産処分損	175	189
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	17	—
ゴルフ会員権売却損	—	1
ゴルフ会員権評価損	0	6
支払補償費	24	—
災害による損失	4	—
特別損失合計	221	196
税金等調整前四半期純利益	6,437	9,189
法人税等	1,715	2,641
四半期純利益	4,722	6,548
非支配株主に帰属する四半期純利益	179	209
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,542	6,339

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益	4,722	6,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	657	17
為替換算調整勘定	△261	198
退職給付に係る調整額	20	23
持分法適用会社に対する持分相当額	△967	△3,339
その他の包括利益合計	△552	△3,101
四半期包括利益	4,170	3,447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,025	3,205
非支配株主に係る四半期包括利益	145	242

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注) 1	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 3
	農業及び 農業関連 (百万円)	化成品 (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	58,579	14,409	72,989	6,566	79,554	—	79,554
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	43	43	2,853	2,896	△2,896	—
計	58,579	14,452	73,032	9,419	82,451	△2,896	79,554
セグメント利益	5,411	858	6,269	571	6,840	△1,025	5,815

(注) 1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、発電及び売電事業、建設業、印刷事業、物流事業、情報サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,025百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注) 1	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 3
	農業及び 農業関連 (百万円)	化成品 (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	66,893	14,989	81,882	6,620	88,503	—	88,503
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	51	51	3,888	3,939	△3,939	—
計	66,893	15,040	81,933	10,509	92,442	△3,939	88,503
セグメント利益	6,667	574	7,241	739	7,980	△1,097	6,883

(注) 1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、発電及び売電事業、建設業、印刷事業、物流事業、情報サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,097百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。